



大島町制施行50周年

広報

行政とみなさんを結ぶ

おおしま

2005年
(平成17年)

4月号



第21回 大島町文化祭
芸能大会

元気で楽しいフェスティバル

4月23日(土) 仲の原園地にて
(町制施行50周年記念事業)

～屋台やフリーマーケットもあります！皆さん是非おでかけください～

人気No.1 大道芸人大集合
(東京都公認ヘブンアーティスト)
地元 郷土芸能など大集合

●今月の目次

町長所信表明	2p
第1回 大島町議会定例会	6p
町制施行50周年記念事業	
元気で楽しいフェスティバル	7p
平成17年度 当初予算(主な事業)	8p
ごみを考える	10p
色々なお知らせ①	12p
大島町優良特産品	13p
大島医療センター運営協議会の報告	14p
けんこうセンターからのお知らせ	16p
色々なお知らせ②	18p
町のわだい	20p
プラザ	22p

大島町役場

★ホームページ

<http://www.town.oshima.tokyo.jp/>

★Eメール

town-build@town.oshima.tokyo.jp

★Eメール(町長執務室)

mayor@town.oshima.tokyo.jp

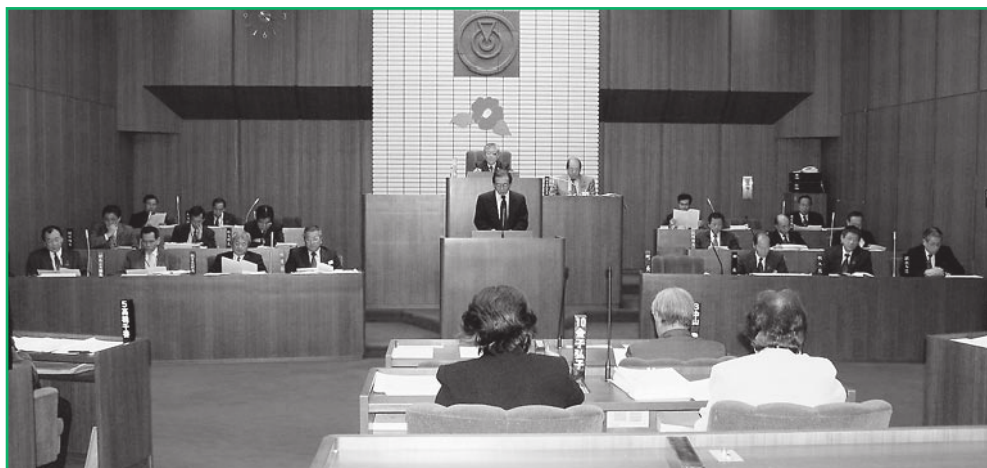
各課ダイヤルイン電話番号

町役場代表番号 ☎ (2) 1441	⑧住民課 ☎ (2) 1462
①総務課 ☎ (2) 1443	⑨住民課(住民係) ☎ (2) 1448
②町長室 ☎ (2) 1444	⑩税務課 ☎ (2) 1465
③産業課 ☎ (2) 1445	⑪けんこう課 ☎ (2) 1471
④観光課 ☎ (2) 1446	⑫生活環境課 ☎ (2) 1487
⑤教育文化課 ☎ (2) 1453	⑬水道課 ☎ (2) 1478
⑥議会事務局 ☎ (2) 1449	⑭建設課 ☎ (2) 1482
⑦収入役室 ☎ (2) 1452	⑮消防本部 ☎ (2) 0119

No.462

平成17年 第1回大島町議会定例会

町長所信表明



大島町長
藤井 静男

平成17年度当初予算を上程するにあたり、私の所信を申し上げ、議員並びに町民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

はじめに、本年2月、4年5ヵ月ぶりに帰島を果たした三宅島の皆様にすべての困難を乗り越え力強い復興への前進を期待いたしますと共に、様々な理由から帰島を果たせなかった皆様には、ふるさと三宅島をここに刻み新たな人生を有意義に過ごされますようお願いしております。

さて、依然として続く経済不況は慢性化し、経済活動は一行に改善されず、政府から発表される経済指数や失業率も前年度の同時期と比較し、多少の減

少傾向が見られるものの耳新しいものはなにか一つありません。

国と地方の税財政を見直す「三位一体改革」につきましても昨年11月に政府は2006年度までの改革の全体像を発表しておりますが「国と地方の役割分担を議論した上で税源移譲を行う」とし、地方分権には程遠く、自治体によって財政基盤にかなりの格差がある現状で、この改革の実効性が功を奏する自治体が一体どのくらいあるのか、批判の声があがっております。本町のような脆弱な財政基盤の自治体にあつては今後さらに想像以上の厳しい状況が続くものと思われま

す。現在町の歳入の根幹を占める町税収入は法人町民税は前年比横ばい状態ではあるものの、個人町民税では依然続く景気の低迷で所得が伸び悩み、減収となっております。一方、歳出では多種多様化する町民要望への対応、各種扶助費の増高など極めて厳しい状況が続いております。社会を取り巻く経済環境の変化は著しいものがあり、努力すれどもなかなか追いつけないのが現状でございます。しかし、こうした大変厳しい財政状況の中、昨年12月の定例会でもご報告をいたしました高額滞

納分の納税により16年度をしのぎ、新年度予算の編成に有効に反映させることができました。とは申しましても危機的な財政状況から脱したわけではなく、様々な選択肢を検討しつつ、未収

税の徴収に一層の努力をしまいにります。

さて、平成17年度の予算編成の基本方針といたしましては、町の基本施策であるところの5項目（1. 自然と調和のとれたまちづくり 2. 快適でやすらぎのあるまちづくり 3. 健康でやさしさあふれたまちづくり 4. 心豊かな人と文化を育むまちづくり 5. 地域性を生かした魅力あるまちづくり）、後期基本計画及び第2次行政改革大綱の展開を図ることを基本方針といたしました。また、町の財政状況や町をとりまく社会環境等を勘案し、全事務事業を総点検の対象とし、地域の実情に即した緊急度を検討したうえで、事務事業の選択をした次第です。

次に、一般会計の予算規模は6,082,000千円で前年度当初予算より5億円強減少し、例年同様連続的な緊縮予算となっております。その要因としては国と地方の税財政を見直す三位一体に伴う地方交付税の大幅削減が影響しているとともに、国保の累積赤字や町税収入の落ち込みなどが主な要因と考えられます。

次に、経常経費に係る主な新規事業でございますが、子育て支援の一環として保育事業の充実を推進するため、土曜保育の11時間開所（午前7時30分から午後6時30分）を実施いたします。また、生活環境課が住民課、

けんこう課と連携し、3歳以下のお子さんがいる家庭（概ね185世帯205人 H16・12・24現在調べ）を対象に指定ゴミ袋の無料配布を実施いたします。これは、一般家庭と比べ3歳以下の乳幼児を抱える家庭は紙オムツ等ゴミの排出量の多さからその支援をしていこうというもので、これらは、若者を定着させ子育てしやすい生活環境を整備するために実施するものでございます。その他、循環型ゴミ処理事業としてエコ・クリーンセンターの業務開始や新年度に開校するさくら小学校へのスクールバス運行業務が主な新規事業となっております。

一方、投資的経費に係る事業でございますが、さくら小学校体育館建設、北部地区基盤整備促進事業（農業用水貯水池整備）のための用地取得、さらに、医療センター関係ではX線CT装置の購入と人工透析機器の整備などとなっております。

なお、臨時経費といたしまして、町制施行50周年記念事業費、第三中学校校舎耐震等調査費などを計上させていただきます。

次にそれぞれの分野での17年度の取り組みについて申し上げます。

【教育】

はじめに教育についてご説明いたします。

これまで進めてきました小学校の統

廃合計画のうち北部地区で「さくら小学校」中部地区で「つばき小学校」が開校を迎えます。島の子どもたちが未来に向け明るく健康的な学校生活が送れるようさらに施設整備に努めてまいります。17年度は新たにさくら小学校体育館を建設いたします。また、最近日本の子どもたちの学力の低下が心配されており、小学生・中学生の基礎学力の向上はもとより、それぞれの子どもたちの持つ個性を伸ばす教育をめざして小中連携教育・一貫教育の研究の取り組みも進めたいと考えております。

一方、閉校後の小学校施設の跡利用につきましても庁内で具体的な検討を進めておりますが、これまで学校は地域の象徴であり先人が長い間育んできたかけがえのない財産であります。今後は、地域住民の思いが十分に生かされるよう施設の有効活用に努めてまいります。

【農業・漁業】

次に、農業・漁業についてご説明いたします。

大島の農業を取巻く状況は後継者不足、就業者の高齢化、遊休農地の増加など非常に厳しい状況ではありますが、引き続き国や都の協力を得ながら各種農業施策を推進してまいります。

基盤整備として、農道と農業用水の整備事業を各地区において順次実施い

たします。平成17年度では、長年の懸案でありました北部地区の農業用水整備事業の用地買収を行い、早期完成に向け努力いたします。

また、大島に適した作物であるアシタバの生産を高齢者や定年後のUターン者に奨励し実践することで下降している大島の農業生産の底上げを目指してまいります。

さらに後継者の確保のため、島外をも視野に入れた新規就農者の受け入れと、増加一方の遊休農地幹旋制度を検討し、農業の活性化を図ってまいります。

畜産関係につきましても、大島から畜産の火が消えることのないよう関係機関との連絡を密にし、農家の指導、支援を行ってまいります。

なお、毎年増えつつづけるサル・リス・カラスなどの対策についても、引き続き関係団体のご支援をいただきながら、駆除対策を行うとともに、住民もできる防衛対策なども検討してまいります。

一方、漁業につきましても、依然長引く価格低迷に続き、海況変動による資源の枯渇、一段と進む事業者の高齢化と後継者不足など依然厳しい状況にあり、合わせて座礁船による漁場の被害や藻類の減少と貝類の水揚げ高の減少など、依然回復の兆しが見えてこない現状でございます。そのような中、例年同様、漁業振興対策といたしまして東京都農林水産部及び東京都栽培漁業センターから稚貝の提供をうけ、稚

貝と稚イセエビの放流事業を新年度も継続をいたすところです。

また、今後の課題といたしましては、資源減少への対応策として、主要漁業でもあるキンメダイの育成解明の研究結果を東京都に要請するとともに、根付漁場の造成と水産資源の管理を積極的に進め、採貝漁業者や一本釣漁業者の安定操業を図り、加工品等の普及も推進してまいります。

さらに、開店から3年目になる海産物の「海市場」は17年度から年中無休とし、更なる魅力を高めつつ、地産地消の体制作りと販路の拡大を着実に進めてまいります。

【保育・子育て支援】

次に、保育・子育て支援事業についてご説明いたします。

これまで、一時保育や延長保育の導入、保育料の引き下げの実施、子ども家庭支援センターの開設及び同センターによる一時預かり事業の実施などをおし、これからの大島町を担う若年層を定着させ、子育てしやすい環境づくりを目指してまいりました。今後さら

から午後6時30分まで保育園で保育する事業です。また、児童福祉法の改正に伴い、子ども家庭支援センターでは、児童相談等に関する相談者がますます増加するものと考えられ、専門職の配置を検討するとともに、要保護児童対策も視野に入れ、更なる充実と利用者の利便性を高めてまいります。なお、先ほども述べましたが、次代を担う若者が定住し、子どもを産み育てやすい環境をつくることを心がけながら、若者の応援をしてまいります。

【保健・医療】

次に保健・医療についてご説明いたします。

旧北部診療所を「けんこうセンター」として昨年10月1日に開所し、母子・老人の保健事業、予防接種、妊婦支援、精神障害者相談事業、保健所からの移譲事務であるところの難病等の医療助成事業を実施しておりますが、医療費の増大と国民健康保険の約2億4千万円の累積赤字を解消すべく努力し、同時に「けんこうな大島」を目標に、健康教育に対して、さらに力を入れてまいります。

一方、医療センターにつきましては、旧北部診療所で使用していたCTスキャンと透視機器の老朽化に伴い、入れ替えを予定しています。今後も質の高い医療を継続的に提供するため努力をしてまいります。

また、眼科診療等の臨時診療につきましても、診療回数や日数等を増やす方向で調整をしてまいります。

院長が常々「島内唯一の医療機関として、地域の中で果たすべき自らの役割を自覚し、誰に対しても公平・公正な立場を貫き、住民に支持され、愛される医療を追求する。」との信念は私も同感をいたすところでございます。医療センターと町は車の両輪として住民の健康促進等、積極的に取組んでまいります。

【環境】

次に環境事業についてご説明いたします。

議員の皆様をはじめ、国民の多くが意識をもつて環境問題に関心を示しておりますとおり、各リサイクル法はここ数年の間に2桁を越える制定及び改正が行われております。町といたしましてもその対応に追われたというのが実感でございます。この間、法の施行による主な取り組みとして、有害ゴミ（蛍光灯、乾電池他）の分別開始、ゴミ不法投棄処理事業、コンクリ・アスファルト廃材リサイクルセンター、廃油廃棄物・感染性廃棄物の島外搬出事業などを実施してまいりました。一方、町単独事業では、違反ゴミステッカーによるゴミ出しの注意促し、ゴミ訪問収集事業、指定ゴミ袋制度など14事業の円滑な実施に取組んでまいりました。

また、ゴミ関係のほか公民館・福祉館を通夜の会場として使用できるよう措置を講じました。また、オール東京市区町村が環境保全事業の一環として取組んだ喫煙マナーアップキャンペーンにも大島町として参加をいたしております。この他、16年度をもつて南・北不燃物捨場を閉鎖し、新年度からエコクリーンセンターが本格稼働いたしました。

新年度事業につきましては、地域に根ざした活動に重点を置き、ゴミ収集場所の見直し、マイバック運動の推進、各商店を対象に協力依頼しバック類などの包装類の簡素化運動を実施してまいります。この他、差木地に検討中のゴミステーションの完成と利用方法の検討やゴミ集積場所の住民による定期的な清掃活動の実施など積極的に取組んでまいります。

また、今議会では条例化を目指しております「大島町環境保護条例」には、例えば事業者の責務として、道路沿いの工事用資材置場等への目隠し対策として、植樹・植林を施すなど観光の島らしい環境づくり対策なども盛り込んでございます。

いずれにしても、環境問題は政策的にも財政面からも町にとって大きな課題が山積しております。昨年4月に環境衛生係から生活環境課に格上げし、無我夢中で走ってまいりましたが、環境問題は今後も町の重点課題として取

り組み、環境にやさしいまちづくりを目指してまいります。

【観光】

次に観光事業についてご説明いたします。

近年の来島者数の減少には歯止めがからず、平成15年度は30万人を割り込み、16年度は宿泊及び施設利用助成の支援をいただきながらも26万人台に割り込む厳しい状況となっております。来島客数の減少をくい止めるには新たな観光資源の発掘は勿論の事、初の試みとしてアジア諸国向け情報発信にもチャレンジしてまいります。

ご承知のように今年度は町制施行50年にあたり、様々な記念事業を予定しております。一部事業には観光集客を目的に企画したNHKラジオ体操、三原山内輪一周マラソン&ウォーキング、記念磯釣り大会を実施するにあたり、観光協会や陸上競技協会などの団体及び島外の団体とも連携し、スポーツアイランドとしての実績を高めてまいります。

新規事業では、今月27日開催のウルトランニング及び8月末のケンズカップトライアスロン大会プレ大会をそれぞれ開催いたします。特に本トライアスロン大会は従来と異なり、リレー形式となっております。厳しい財政状況も勘案し、新規事業については特に慎重を期しておりますが、これらは

既存のイベントとは違い、町は最少の負担で行うものであります。

また、以前から行っている区や市との物販やマラソンなどを中心とし連携は引き続き協力に進めてまいります。

温泉施設につきましては、元町船客待合所の深層水による足湯が好評をいただいております。そこで、さらに需用を高める意味から元町船客待合所に向け現在温泉管の敷設工事を行っております。これが完成いたしますと浜の湯温泉、御神火温泉と並び、島の玄関口に深層水と温泉の二本立ての足湯が整い、来島客の足とこころを癒す憩いの場となります。今後も島内外の利用促進に繋がるよう一層の経営努力をいたしてまいります。

また、昨年は交通アクセスがめまぐるしく変化した年でした。当然住民の生活にも支障をきたし、同時に来島客数にも影響したものと考えられます。一方、下田、館山といった近隣の半島ルートへの検討や廃止ルートなど様々な課題がありますが、航空便とあわせ、運航会社との協議を重ね、利便性の高い交通アクセスを目指してまいります。これらのことを踏まえ、来島客の増加を必死になって考え、手を打たなければなりません。また、アスリートたちの練習場としてこれまで積み上げてきた実績をさらに伸ばし、集客アップの大きな武器となる400メートルトラックの建設をあらゆる方面からご協力

をいただき、その実現に向け最大限努力をしてまいります。

【ＩＴ関連】

次にＩＴ関連事業についてご説明いたします。

ＩＴ推進係は生活環境課同様、時代のニーズから昨年設置した係でございます。

大島町における光ファイバー及びＡＤＳＬなどのブローバンド通信サービスの提供が開始され、島内における通信環境が大きく変化いたしました。町といたしましても国が提唱するe-japan戦略への対応を考慮し、これらの通信回線を活用した情報通信網の整備に積極的に取り組み、本庁と主要な出先機関（各出張所・消防本部・けんこうセンター）を結ぶ施設間ネットワークの整備および高速インターネット通信環境の整備を推進いたしました。昨今は、ＩＴからＩＣＴ

(information and communication technology)の時代へと変化し、ＩＴがより生活に密着したものと成りつつあります。これらの急激な変化に対応すべく、初の試みとして「ＩＴ専任」の職員採用を行い、今後の情報化への更なる対応を検討してまいります。

また、ネットワーク構築に伴い、ＰＣの配置は本庁職員については完了し、出先機関につきましては各所数台の配置状況となっております。先ほども述

べましたが、本庁と主要な出先機関とのネットワークが構築され、情報の共有化による事務事業の迅速な対応が図られております。

【建設・水道】

次に建設及び水道事業についてご説明いたします。

道路事業につきましては従来、各方面から多くの要望が出ておりましたが、厳しい財政状況の中、事業の継続と懸案であった個所から事業着手をいたします。

現在、都町村会では都市町村土木補助の補助率の増加を要望しております。これらを基に生活道路の改修を中心に事業運営を進めてまいります。

一方、老朽化した住宅も多く、本年は、18年度に予定している元町家の上災害住宅の建て替えを踏まえ、その準備にとりかかります。

水道事業につきましては、特別会計ですので詳細につきましては水道課長から説明をいたさせます。

私のほうから一点だけ申し上げますと現在、福祉施設等に軽減措置を行っておりますが、事業運営の危機的な状況を踏まえ、軽減割合の高いことから現行の25%を20%に引き下げることとし、各施設の経営者の皆様方には町の苦しい状況と応分の負担を周知し、ご理解をいただきたいところでございます。

ます。今後もさらなる事業の効率化を目指してまいります。

【おわりに】

17年度予算編成にあたり、昨年にもまして厳しい姿勢で臨みました。また、厳しい財政状況を抱え、16年度の所信表明での事務事業の遂行に職員ともども、懸命に頑張つてまいりましたが、道半ばのものもございます。

さて、大島の現在と近い将来を思考すると様々な喫緊の課題も山積しております。昨年の所信表明でも申し上げました、1. 財政の危機 2. 人口減の危機 3. 来島客減の危機でございます。この3つの危機につきましましては本格的な取り組みができないまま今日を迎えました。これらは今後の大島の発展を左右する最重要課題であり、3つの危機を回避するため議員各位のご指導はもとより、住民の皆様にもご理解とご協力をいただき、全力で取り組んでまいります。ともあれ住民生活の安定と向上のため掲げてきました「元氣な大島・住みよい大島」の実現に向けこの一年もまた精力的に頑張つてまいります。

議員並びに町民各位の更なるご指導ご協力を重ねてお願い申し上げます。平成17年所信表明とさせていただきます。

第1回 大島町議会定例会

平成17年第1回議会定例会が3月8日から17日まで開かれました。

本会議では、交通体系検討特別委員会と観光振興推進特別委員会の中間報告、一般質問、町長所信表明などがあり、17年度予算、16年度補正予算、条例の制定・改正等が審議されました。

上程された議案は条例廃止の2件（大島町長等の給料の特例に関する条例を廃止する条例制定について、大島町教育委員会委員長の給料の特例に関する条例を廃止する条例制定について）を除く、すべての議案が可決されました。

また、最終日には、議会に提出された陳情2件（大島町立さくら小学校の建設・開校に関わる陳情・北の山学童クラブへの交通手段の確保に関わる陳情）の審査最終報告と、議員提出議案（大島町議会議員の派遣について）が審議され可決されました。

■町長報告

○大島町町制施行50周年記念事業について

○三宅島への義援金について

○消防団及び消防本部の出動状況について

○陳情等について

■17年度当初予算

・平成17年度東京都大島町一般会計予算

・平成17年度東京都大島町国民健康保険事業勘定特別会計予算

・平成17年度東京都大島町老人保健医療特別会計予算

・平成17年度東京都大島町介護保険事業勘定特別会計予算

・平成17年度東京都大島町と畜場事業特別会計予算

・平成17年度東京都大島町泉津財産区特別会計予算

・平成17年度東京都大島町野増財産区特別会計予算

・平成17年度東京都大島町差木地財産区特別会計予算

・平成17年度東京都大島町砂利採取事業特別会計予算

・平成17年度東京都大島町水道事業会計予算

■16年度補正予算

・平成16年度東京都大島町一般会計補正予算

・平成16年度東京都大島町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算

・平成16年度東京都大島町老人保健医療特別会計補正予算

・平成16年度東京都大島町介護保険事業勘定特別会計補正予算

・平成16年度東京都大島町泉津財産区特別会計補正予算

・平成16年度東京都大島町野増財産区特別会計補正予算

・平成16年度東京都大島町差木地財産区特別会計補正予算

・平成16年度東京都大島町砂利採取事業特別会計補正予算

・平成16年度東京都大島町水道事業会計補正予算

■条例制定

・大島町環境保護条例の制定について

■条例一部改正

・大島町職員給与条例の一部を改正する条例制定について

・大島町職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例制定について

・大島町事務手数料条例の一部を改正する条例制定について

・大島町立大島医療センター条例の一部を改正する条例制定について

・乳幼児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例制定について

・大島町ひとり親家庭の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例制定について

・大島町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例制定について

■条例廃止

・大島町立元町小学校基金条例の全部

を廃止する条例制定について

■陳情

・北の山学童クラブへの交通手段の確保に関わる陳情

■専決処分・その他

・空港連絡線道路改修舗装工事請負契約の一部変更について

・辺地総合整備計画の策定について

■一般質問

（質問者と質問内容）

■時得 孝良 議員



○ゴミ減量化をめざす行動計画を。

○住民参画・協働のまちづくりの推進を。

■高橋 千香 議員



○町の施設及び町が関わる施設の設計管理の現状と工事途中の検査を町として実施できる体制作りについて。

○オンブズマン制度を町に設置することについて

■川島 理史 議員



○大島町学童クラブ（放課後児童健全育成事業）の目的と更なる充実を問う。

○閉校小学校施設及び跡地活用にむけた町の考え方と計画を問う。

○今年度予算編成における藤井町長の政治姿勢を質す。



町制施行50周年記念事業
元気で楽しいフェスティバル



珍番凛

祭りだ まつりだ フェスティバル

4月23日(土)

午前11時から午後4時まで

仲の原園地

(御神火温泉となり)



おじゃるず

さあーさあーよってらっしゃい見てらっしゃい!

人気 No.1 大道芸人大集合

(東京都公認ヘブンアーティスト)

地元郷土芸能など大集合

チンドン屋・津軽三味線・バナナの叩き売り
ジャグリング 郷土芸能 ^{スーパー}SP あんこ娘+キッズ
よさこい舞隊 などなど 大盛り 山盛り
てんこもり 屋台にフリマもあんからよー
みんな^{じゃに}銭っこもってあつまんべーよ!



雷神



パオパオ堂。



アキラ

昭和30年4月、旧六ヶ村が合併し大島町になってから本年度50周年を迎えました。長い歴史の中で様々な困難を先人たちの智慧と勇気で乗り越え、今日このような大島町の発展を遂げることができました。先人たちの労苦に感謝し、これからの町づくりを皆さんとともに元気に出発する記念日としてフェスティバルを開催します。ご家族おそろいでお出かけください。

主催／大島町町制施行50周年記念事業実行委員会
共催／大島町・大島町商工会・(社)大島観光協会
協賛／東海汽船(株) 協力／大島の郵便局

後援／東京都大島支庁

平成17年度 当初予算 92億7,747万円の主な事業

3月定例議会で承認をいただいた「平成17年度当初予算」は、次のような項目にそって、まちづくりと住民の福祉の充実などのために使われます。（金額単位：千円 ● 新規事業）

自然と調和のとれたまちづくり —町の基盤づくり—

道路台帳の整備	2,100	街路灯の管理	9,650
町道11路線の整備	483,396	町道維持補修事業	50,888
準用河川の整備	36,905	町営住宅の管理	20,052

快適でやすらぎのあるまちづくり —地域環境づくり—

ごみ・し尿収集、不燃物処理等	258,522	指定ごみ袋無料配布事業	605
ごみ訪問収集事業	356	合併処理浄化槽設置の助成	20,040
焼却灰島外搬出処理事業	26,970	廃タイヤ処理事業	11,841
消防団員の活動等	49,741	循環型ごみ処理事業	1,148
● 高規格救急自動車購入	24,500	● エコクリーンセンター運営事業	114,989
上水道、簡易水道事業	592,182	● 防災行政無線施設整備	3,255

健康でやさしさあふれるまちづくり —福祉の充実、健康づくり—

国民健康保険事業	1,071,746	患者輸送業務委託費	1,604
介護保険事業	632,550	老人保健医療事業	859,000
心身障害者の福祉	32,235	障害者支援事業	70,785
介護予防・地域支え合い事業	29,358	福祉団体等への助成	112,443
● 生きがい活動支援通所事業	3,932	児童手当の支給	65,796
子育て支援事業	3,678	ひとり親家庭、乳幼児医療費の助成	17,403
保育所の運営	389,603	休日・土曜日急病診療事業	13,161
黒潮共同作業所の運営	7,211	多目的移送事業	3,422
医療センター医師派遣事業	90,324	けんこうセンターの運営	3,599
● 医療センター人工透析機器整備	24,224	● 医療センターX線CT装置購入	50,000

心豊かな人と文化を育むまちづくり —教育・文化の向上とふるさとづくり—

島っ子ネットワーク推進事業	686	小学校基金活用事業	2,703
● 学力向上推進事業	780	小中学校コンピューター	
社会科副読本の作製	2,499	ネットワーク事業	7,625
英語教育推進事業	5,848	● さくら小学校体育館建設	380,773
小学校英語教育推進事業	96	● 第三中学校校舎耐震等調査	7,839
学校教育運営の助成	2,514	社会教育等振興の助成	2,348
奨学資金の貸付事業	20,208	学校給食の実施	142,945

地域性を生かした魅力あるまちづくり —活力ある産業づくり—

農業振興の助成	5,714	牛乳処理工場への助成	20,880
農業共済事業	4,230	商工会、観光協会経営基盤の助成	5,310
農道の整備	16,541	観光宣伝、諸行事の実施	30,880
新 農業基盤整備促進事業	165,165	観光施設の管理	50,986
漁場改良事業補助	3,751	温泉施設の管理	123,233
水産物展示販売施設運営事業	45,257		

まちづくり推進のために —住民参加、行財政づくり—

議会だよりの発行	1,344	広報、要覧の発行	6,930
情報公開個人情報保護審議会の運営	58	友好都市等の交流	2,620
人材育成事業	400	新 東京都議会議員選挙費	9,098
IT化推進事業	15,014	新 国勢調査の実施	6,551
LGWAN事業	2,226	新 町制施行50周年記念事業の実施	10,000

行政相談

お聞かせください。行政への苦情、意見、要望など

※行政相談員が定期的に相談を受付けています。(毎月第4水曜日)

【日時】 4月27日(水)

午前10時～午後2時

【場所】 開発総合センター
【相談員】 椎名 孝

東京三弁護士会 による法律相談

東京三弁護士会による法律相談が開催されます。法律相談をご希望される方は、ぜひこの機会をご利用ください。 ※予約が必要です。

【日時】 平成17年4月13日(水)

正午～午後3時

【場所】 開発総合センター

【相談内容・時間】

無料一般相談

相談時間はお一人40分以内

【予約受付時間】

月曜日～金曜日

午前9時30分～正午

午後1時～午後5時

(いずれも祝祭日を除く)

【主催】

・東京弁護士会

・第一東京弁護士会

・第二東京弁護士会

【問い合わせ・予約電話番号】

法律相談センター

☎03(3581)1511

お気軽に
ご相談ください



宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に
役立てられています。



「一般コミュニティ 助成事業購入品」

・長胴太鼓(一尺六寸用)	4台
・八丈台(一尺六寸用)	3台
・平置台(一尺六寸用)	3台
・長胴太鼓用カバー	4組
・三丁掛5寸締太鼓	4台
・三角台(締太鼓用)	4台
・万能台	1台

町では、平成16年度コミュニティ助成金で、イベント用品を購入しました。

この助成金は、宝くじの収益金の一部を各地域の防災、緑化、コミュニティ活動の推進に役立てるため、財団法人 自治総合センターがおこなっているものです。

宝くじ収益金で
イベント用品購入

大島町子育て支援対策『指定ごみ袋』減免措置

内 容	現在、大島町では「大島町指定ごみ袋減免措置」として、特定者への減免措置を実施、その中で児童扶養世帯と特別児童扶養世帯に紙おむつ排出用の指定ごみ袋を配布しています。今回、子育て支援対策として、 <u>3歳児未満</u> （平成14年4月1日生まれ以降が対象）の児童がいる全世帯に枠を拡げて、指定ごみ袋を無料配布することとしました。
配布時期	平成17年4月1日～
配布場所	大島けんこうセンターで開催している「母親学級・育児相談」等の利用者には、けんこうセンターにて配付いたします。その他の方は、本庁生活環境課、各出張所にて配付いたします。
必 要 手 続	申請書を提出し、該当するか（3歳児未満の児童がいるか）を調査し、決定します。（けんこうセンター、役場窓口にて、印鑑を持参して申し込みとなります）。
配布枚数	45?の燃やせるごみ袋を1世帯（3歳児未満児童1人の場合）に月5枚として、1年分を配付します。（1世帯に3歳児3人の場合、2人の場合は増） 3歳児未満1人の場合は、月5枚×12月＝60枚＝年6袋
そ の 他	お問い合わせは、町役場生活環境課 ☎(2)－1487直通)まで

大島町子育て支援対策 「指定ごみ袋」減免措置実施

■子育て支援対策の一環として、4月から3歳児未満の乳幼児がいる世帯に、ごみ袋を無料配布。

今月号では、新年度（4月1日）からのごみ対策について、お知らせします。

護美

ごみをかんがえる

第24号



今までは、捨場に搬入するだけでしたが、何時までも、仮置きしておく訳にもいかないのが現状であり、ここに左記の廃タイヤ処理手数料を定めて、住民の皆様の一部処理費の負担をお願いすることとなりました。

■廃タイヤ搬入処理費として、

廃タイヤ搬入処理費	
種 類	1本あたりの搬入処理費
バ ス	600円
トラック	500円
乗 用 車	400円
特殊用途車 軽四輪自動車 軽二輪車等	各300円

この廃タイヤ処理手数料については、17年4月から、工場等で交換した際に、処理費用として、廃タイヤ1本当たりを基準に徴収させていただきます。

■又、別途、工場から町への処理数量の報告と事務取り扱い料として、1本1000円。各工場から焼却場までの搬入経費が、1本1000円となります。（搬入経費は東京都の指導により、収集運搬業者による搬送となります。個人で廃タイヤを焼却場まで持ち込んだ場合は、運搬経費はかかりません。）

■自動車の廃タイヤが対象になります。大島町では、ここ何年間か、廃タイヤについては、無料で受け取り、南部・泉津不燃物捨場内に仮置きしていましたが、現在は、ダイオキシンの対策など施した「廃タイヤ焼却処理施設」で焼却処理を実施しています。しかしながら普通車のタイヤを1本焼却すると、1本当たりで約1,165円の処理費がかかっています。島外処理も検討しましたが、搬出する場合、嵩張るために、島内陸送運賃や、海上運賃、都内工場までの都内陸送運賃や最終の処理費がかなり、コンテナに詰めて送ると、1本あたり2,920円が試算されました。タイヤを細かくして送るにはその処理経費もかかるために、現在の焼却方法が妥当だと考えています。

まとめると、タイヤ1本あたりの処理手数料以外に、2

00円が加算されて、例えば、乗用車（4000円）1本では、6000円の処理費がかかります。

■町の車両台数は、16年4月の統計で、トラック・バスが約750台、乗用車が約2,000台、軽自動車約4,900台、自動二輪車が約1,300台、合計すると特殊車両も含め約10,000台にもなります。タイヤに当てはめると、約40,000本です。

所有者が、3年に一度取り替えたとしても、1年間では、約13,000本が交換となり、現在、捨場に仮置きされている約15,000本と言われる分も合わせて、その処理経費はかさむ一方です。ご理解とご協力をお願いいたします。16年度の焼却本数は2月現在で、約8,000本です。

環境保護条例が 制定されました。

大島町は、国立公園として、恵まれた自然環境、観光資源を有し、豊かな住環境を維持しています。しかしながら、国による家電リサイクル法、パソコンリサイクル法、自動

車リサイクル法の制定や、現代の大量生産・消費社会を反映してか、個人負担による経費を浮かすためなのか、悪質な不法投棄が、島の林道や、都道の裏側の沢あたりに見受けられます。

又、島内の約1,200カ所に及ぶ「ゴミ収集場所」や、40カ所の水色回収箱による分別集積場所でも、同じような不法投棄が発生しており、近隣の善良な住民の皆様が清掃してくれたりしていますが、不愉快な思いを抱いているところです。ここに、4月から「環境保護条例」を制定し、悪質なゴミ棄て等に対する強い態度による対策を実施していくこととしました。

内容については、環境保護のための「指導・助言」の実施、違反者への「警告・命令」による不法投棄の撤去指示、及び、「立ち入り調査の実施」や、「環境破壊の公表」「罰則（罰金）」などとなっています。大島支庁、大島警察署などの公共機関、ごみ対策委員・推進員、環境美化推進員を始めとして、地区の住民の皆様と連携を取りながら、絵に書いた餅とならぬよう進めていきますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

4月から、特に気を付けて欲しいこと！

■お願い!!分別をしても、汚れたものは、再利用出来ません。空き缶、ペットボトル等の分別ゴミは、必ず水洗いをして出してください。

ビン、プラスチック用回収箱を設置しました。

■各地区の水色回収箱に、ビン、プラスチック用の箱を設置しました。今後は、そこに搬入して下さい。

■高齢でゴミ出しが大変な方は、ゴミ訪問収集事業をご利用ください。（1回当たり500円がかかりますが、個人負担は、100円の支払いです。）

国の法律により、山焼き・焚き火は禁止となっています。ご注意ください。

野増清掃工場で、3月始めに火災が起きました。原因は、爆発物、引火物が混入されていたと思われます。ごみ出しにはご注意ください。

「表示登記の日」 無料相談

【相談内容】

土地・建物の調査・測量、境界問題および不動産の表示登記の相談

【相談日時】

平成17年4月4日（月）

午前10時から午後3時まで

【相談場所】

大島町元町字吉谷41番14

柴山清和土地家屋調査士事務所

【相談担当】

東京土地家屋調査士会七島支部

【後援】

東京法務局

伊豆大島の火山活動の解説

（平成17年2月）

【概況】

火山活動は、落ち着いた状態が続きました。火山活動度レベルは「1（静穏な火山活動）」でした。

【地震活動の状況】

地震活動は、落ち着いた状態が続きました。火山性微動は観測されませんでした。

【地殻変動の状況】

大きな変化はありません。

【噴煙活動の状況】

望遠カメラによる観測では、噴煙は観測されませんでした。

大島測候所

☎（2） 1490

教育委員会からのお知らせ



1 つばき小学校・さくら小学校開校

- (1) 元町小学校・野増小学校が統合されて「つばき小学校」が誕生
- ① 旧元町小学校校舎等を利用してスタート

② 児童数160名（2月1日現在）
教職員数 15名

③ 校長名 白井良平

副校長名 宇田川雅弘

④ 野増地区の児童は、スクールバスと大島バスを利用して通学

(2) 北の山小学校・岡田小学校・泉津小学校が統合されて「さくら小学校」が誕生

① 旧岡田小学校の跡地に新校舎

(木造・一部鉄筋コンクリート造、

平屋・一部2階建て、2995㎡)

② 児童数113名（2月1日現在）

教職員数 16名

③ 校長名 藤本 仁

副校長名 小野江 隆

④ 北の山地区・泉津地区（一部の地域は徒歩通学を予定）の児童は、スクールバスと大島バスを利用して通学

2 差木地小学校と波浮小学校の統合

スタートは、平成20年4月を予定

3 めざす教育は、

・現在小・中学生である子供達が、自

分の良さを生かして、自分らしく生きることが出来る力に身につけさせたい。

・日本社会は、物や金・効率化や快適さ、等々のことばに追われ、惑わされ、これまでにないおかしな状態にあるとも言える。

・子供達、ひとり一人が、きちんとした判断力・行動力・意志力、等を持って、生きることが求められる。そのことから、小・中学校の成長期に、それらの求められる力の基本を身につけねばならない。

・学校においては、個々の子供達の特性に配慮しつつ、将来に生きて働く知的な学力の向上に力を尽したい。

・これまでの良さを残し、生かしつつ、小・中学校の垣根を低くした連携を 図り、その指導の効果を高めていく。

※これからの教育は、学校のみでの全うすることはとても難しい状況にあります。地域・保護者の皆様のご支援・ご協力が必要となります。ご理解の上、よろしく願います。

4 その他

これまでの「教頭」という職名が「副校長」という名称に変わります。

若年者納付猶予制度が導入されます。

30歳未満（学生を除く）で、本人及び配偶者の収入が一定以下の場合、同居している世帯主の収入にかかわらず、申請して承認されれば国民年金保険料の納付が猶予される「若年者納付猶予制度」が出来ました。

承認を受けている期間中に、障害や死亡といった不慮の事態が生じたときには、一定の条件を満たしていれば、障害基礎年金または、遺族基礎年金が支給されます。

承認期間は、将来年金を受ける際の受給資格期間に算入されますが、年金額には反映されません。年金額に反映させるためには、保険料を十年以内に納付（追納）する必要があります。（2年以上経過後は保険料に一定の加算がかかります。）

申請手続きやご相談は住民課及び各出張所、若しくは港社会保険事務所までお願いいたします。

【問い合わせ】

港社会保険事務所

☎03（5401） 3211

ダイヤルイン

住民課 ☎（2） 1462

平成16年度審判講習会及び平成17年度会員登録について

平成16年度の審判講習会を既得者及び新規取得希望者に東京陸上競技協会審判部のご好意により左記のとおり行います。この機会に多くの方の受講をお願いします。併せて17年度会員登録も行います。

【日時】平成17年4月9日（土）

① 既得者

午前10時30分から午後2時

② 新規取得者

午前10時30分から午後4時10分

【場所】

大島町開発総合センター会議室

【受講料】

① 既得者 2,000円

② 新規取得者 2,000円

【登録料】

① 既得者 3,000円

② 新規取得者 3,000円

【納入方法】

当日の受講時に受付いたします。

それ以外は 七島信用組合本店

普通2012401

大島陸上競技協会へお振込み下さい。

※新規公認審判員取得者は日本陸上競技連盟に登録して公認審判員としての資格が得られます。

※新規取得者申し込み希望者は大島町教育委員会

☎（2） 1453まで連絡下さい。

大島町では、次の商品を島の内外に広く宣伝し、消費の拡大と地場産業の振興を図っていくため「大島町優良特産品」として推奨しています。「優良特産品」とは島内に産出する材料を利用し、製造・加工等が大島で行われた商品で、審査委員会の認定を受けたものをいい、今後の応募もお受けしています。

【問い合わせ】町役場産業課水産商工係 ☎(2) 1445

椿の花工房

代表者 渡辺昇次郎
☎(2) 3148

椿灰による焼きもの（椿の花焼き）
椿の切炭（2kg・6kg入り）



まるい水産

代表者 奥山健一
☎(4) 0115

くさやのひもの各種
青むろ・トビウオ・焼きくさや・他くさや製品
（真空パック入・ピン詰め含む）



マルツ商店

代表者 奥山正人
☎(4) 0426

くさやのひもの各種
青むろ・トビウオ・焼きくさや・他くさや製品
（真空パック入・ピン詰め含む）



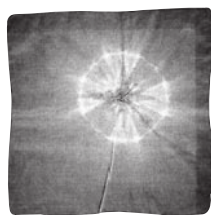
推奨しています

**大島町
優良特産品**

伊豆大島花・草木染協同組合

理事長 植村秀正
☎(2) 2088

つばき花びら染
明日葉染 各種



(株)オーツコーポレーション

代表取締役 山下光明
☎(2) 5406

大島バター 大島牛乳



海の精(株)元町工場

代表取締役 村上譲顕
☎(2) 1925

海の精
自然海塩（袋入り）



(有)大島明日葉研究所

代表者 寺田牧人
☎(2) 1167

純粋明日葉茶
純粋明日葉粉末（袋入り）



(有)高田製油所

代表者 高田八郎
☎(2) 1125

三原椿油



深層海塩(株)

代表者 三間房一
☎(2) 8077

深層海塩 ハマネ
島の塩



伊豆大島きぎす食品

代表者 矢部立身
☎(2) 9050

キジのくんせい
キジの生肉



やまよ商店

代表者 鈴木幸一
☎(4) 0024

くさやのひもの各種
青むろ・トビウオ・焼きくさや・他くさや製品
（真空パック入・ピン詰め含む）



(株)アクアミレニア

代表取締役社長 石田詔次郎
☎(2) 7770

海洋深層水（硬度 200・1000）
500?・2000? ペットボトル入



藤文商店

代表者 藤井敏夫
☎(4) 1138

くさやのひもの各種
青むろ・トビウオ・焼きくさや・他くさや製品
（真空パック入・ピン詰め含む）



山一商店

代表者 金川一雄
☎(4) 0419

くさやのひもの各種
青むろ・トビウオ・焼きくさや・他くさや製品
（真空パック入・ピン詰め含む）



(有)くさやの小宮山

代表者 小宮山正
☎(4) 0270

くさやのひもの各種
青むろ・トビウオ・焼きくさや・他くさや製品
（真空パック入・ピン詰め含む）



大島医療センター運営協議会の報告

平成17年1月26日（水）午後3時から5時まで、大島町開発総合センターで第3回大島医療センター運営協議会が開催されました。

議事は、患者利用状況報告、17年度眼科診療、17年度医療機器整備、患者満足度調査結果、今後の同協議会のあり方などについて協議しました。

主な内容は、次のとおりです。

○患者利用状況報告について

7月から12月までの患者利用状況を報告します。

7月から12月までの1日当たり平均で外来患者数は372人、入院患者数は15人です。

○17年度眼科診療について

現在、月に1回行っていますが、住民からの要望も受けて、4月から毎週1回、また5週ある月には、白内障等の手術も行います。

○17年度医療機器整備について

医療機器の老朽化及びより良い高

度医療を目指して、人工透析機器については、個別方式から集中管理方式に切り替え、X線CT装置の更新については、レベルアップした機種

○患者満足度調査結果について

このアンケート調査を実施した背景としては、医療センターオープン当初、町及び医療センターに数々の意見が寄せられました。そこで、町としては、もっと幅広く意見を収集し、医療サービスの向上を図るため、この調査を実施しました。

調査期間は、平成16年9月27日から10月29日までの33日間であります。配布数511件、回収数234件で回収率は、45・8%であります。

総合的な評価としては、「全体としては概ね良好だが、継続的改善は必要」という結果ができました。満足評価が6割弱を占め、平均点は5ポイント中、4ポイントをやや下回る評価と概ね良好です。ただし、項目別にみますと改善、向上すべき点が残されており、医療センター側でもこの結果を踏まえて、できると

ころから改善していくことになっていきます。

○今後の同協議会のあり方について

これからこの会の運営をどうするか、この会で何かテーマを絞って話し合いをしたらどうか、という意見があり議論した結果、主なものとして次のような意見ができました。

・この会の意見もだいたい尽きたので、協議会を発展的に縮小して、もつときめ細かな密の濃いものをやるようにしたらどうか。

・小児科、産婦人科関係などの年齢層が若い人たちの協議会、老人に対しての協議会、防災対策に対しての協議会とか部会を設置した方が効果的ではないか。

・この会もまだ第3回ということであり、成熟していないので、あと1年間くらいは、このままの形で続けたい方がよい。

・二通りの道があると思う。一方は、要望、苦情などをもとにして改善していく。もう一方は、テーマなどを設けて、全体会でなく縮小してもいいのかもしれないが、専門的にやっていく。

・医療センター内に意見箱を置いて、この会にはその時の意見だとか、回答を報告してもらい改善していく。

・朝の8時30分前に玄関を開けられ

ないか、それが無理ならどのような対応があるか、をひとつのテーマとしてやって欲しい。

・人工透析関係の問題等について、をひとつのテーマとして考えられなか。

・その他いろいろな意見が出ましたが、次回は、住民の皆様からの声や今回の患者満足度調査の結果を踏まえて、町側でテーマを決定してそれを委員の皆様を検討してもらう、ということになりました。

住民の皆様にもこういうことをテーマに話し合いをしてほしい、というのがありましたら「けんこう課医療係」（電話（2）1471）まで連絡下さい。

○その他に各委員から次のような質問が出されました。

Q 自動体外除細動器を大きなイベントなどの時に貸し出し出来ないか。

A 医療センターにあるものは、医師でないと使えないので、貸し出しは出来ません。ただ救急車にも備え付けられていますので、イベントの際に救急車が待機していて救急救命士がいれば除細動器をすぐ使うということは可能です。

Q 乳がん健診について、今は行っ

ていませんが来年はどうなるのでしょうか。

A マンモグラフィという機器がないと出来ないのではないかとということがありますが、それ以外の方法で何か出来ないか、今、調整を図っているところであります。

Q 内科の医師は、いろいろな専門を持っていてと思いますので、それを住民に知らせてほしい。

A 院内に掲示したいと思います。

Q 透析専門のドクターを月1回派遣してもらえないかという要望もありますが、そのへんの見通しを伺いたい。

A なかなかそういった人材がみつかりませんが、早いうちに探したいと思います。

その他にも防災対策等の意見などをいただきましたが、会議録を役場けんこう課及び各出張所に備えてありますので、ご覧下さい。

医療センターもオープンして1年を経過し、今後とも皆様の貴重な意見をいただきまして、安定した医療の提供に努めたいと思いますので、よろしく願います。

福 医療制度について

※マル福医療制度は今年68才を迎える方でも生年月日により該当になる方とらない方がおります。

現在、マル福医療制度の対象者は昭和12年6月30日以前にお生まれの方までが対象となっております。

ただし、対象年齢に到達している方でも社会保険被保険者本人や、所得基準額が超過している方は対象となりません。

また、当制度は平成19年6月末で廃止する事が決定したため、現在はその経過措置期間中となっております。

そのため、昭和12年7月1日以降にお生まれの方は本制度の対象になりません。70歳に達する誕生日の属する月の末日までは健康保険のみで医療機関へ受診していただくようになりますので、ご理解頂きますよう宜しくお願いします。

【問い合わせ】

けんこう課保険係
ダイヤルイン

☎(2) 1471 内線324

まちづくりは
人づくり

人材育成事業(上期分)参加者募集

町では、平成17年度上期分の人材育成事業の参加者を募集します。

この事業は、農林漁業・観光業・商業の産業振興やまちづくり・花嫁対策等将来の町の活性化を図るため及び住民の生活向上に寄与すること国際社会に対応する人間形成の育成などを目的とするものです。

【対象経費】

- ・国内の先進地視察に要する経費。
- ・講演会、研修会等の開催及び参加に要する経費。

- ・後継者育成及び花嫁対策に必要な経費。
- ・まちおこしやまちづくりを行うために必要な経費。

【対象者】

- ・大島町に1年以上居住し、ボランティア活動等に積極的に参加する意志のある方。

- ・学業のために遠隔地に居住している方。
- ・国内の先進地視察の対象者は、現にイベント等の実施計画があり、その計画遂行に必要な調査研修ならびに事業効果を高め大島町の発展のために寄与する事を目的とする者。又は、視察実施後、大島町において、観光産業の発展・地域の振興を推進するために1年以内に新たな事業展開もしくはイベントの創出等を行なう者とし、事業終了後にその成果を具体的に町長に報告することができるとする。

的に町長に報告することができるとする。

- ・年齢は、15歳以上50歳未満の者。

- ・同じ世帯から同一の視察は1名しか参加できません。

- ・同じ機関、団体等で同一の視察への参加は5名まで。

- ・過去2年間に、この事業を行ったことのある方は参加できません。

- ・特定の企業、機関、団体等が内部研修や福利厚生のために実施するものは対象となりません。

- ・対象者が、過去に補助を受けた事業と類似している事業については、対象となりません。

【補助金額】

- ・補助対象経費の2分の1以内30万円を限度とする。ただし視察は10万円を限度とする。

【募集期間】

- ・平成17年4月1日(金)
- ～平成17年4月20日(水)

【応募方法・問い合わせ】

- ・町役場町長室及び各出張所に所定の申込書がありますので、必要事項を記入の上左記まで提出して下さい。

町長室振興企画係

☎(2) 1444 (直通)

◎この事業は平成18年3月31日まで終了して下さい。

『大島けんこうセンター』からのお知らせ

(けんこう課けんこうセンター係)

【問い合わせ】 ☎2-8141

「健康相談」《個別・予約制》 ☎お電話でご予約下さい。 [予約受付→土・日・祝日は除きます]

① 歯 歯周病チェックも したことがありますか？ 〈歯科衛生士による相談〉

◆歯・歯肉・口臭
ブラッシングなど。



② 栄養 食生活改善で 健康づくりを!! 〈栄養士による相談〉

◆健診結果後に相談を利用して
ご自分の健康寿命をのばそう!!



③ 保健 生活習慣病を 予防しましょう! 〈保健師による相談〉

◆健診結果を生かして
健康維持を♡



《開催日》4月6日(水)、4月14日(木)、4月20日(水)、4月21日(木)

《利用法》予約は上記の①・②・③について、それぞれ予約をしていただくようになります。

①～③の複数をご希望の場合、予約の空き具合に寄っては同日におとりできることもあります。

《時 間》午前9時～午後4時頃(大人の方の場合1回→30分～1時間前後)

《会 場》けんこうセンター(旧北診)

《対象者》大人

《持ち物》★健康手帳(無い方には当日お渡しします)

★健診結果票等

※治療は行いませんので予めご了承下さい。

※気になることがない方もご利用になれます。

【担当】保健師(桑原)・看護師(土屋)
栄養士(白土)・歯科衛生士(川島)

日程	曜	事業名	対象者	受付時間	会 場	持ち物
4/5	火	3～4カ月児・産婦健診	H16.11.2～17.1.5生	詳細については、対象の方には通知します。 (約2週間前)	けんこうセンター ☎2-8141	●母子手帳 他
毎週(水)		6・9カ月児健診	6～7カ月児	※詳しくは大島医療センターへお問い合わせ下さい。	大島医療センター ☎2-2346	●受診票
★予約制		◆4/6・20は栄養相談もあります。	9～10カ月児			
母親学級 〈1コース→4日制〉						
4/15	金	1日目→妊娠中の健康管理・妊産婦の栄養	妊婦さん	【時 間】13:30～16:00	けんこうセンター ☎2-8141 桑原・白土・川島	●母子手帳 他
4/19	火	2日目→お産の準備・妊産婦体操	◆予約制です。	【持ち物】母子手帳		
4/21	木	3日目→赤ちゃんの保育と沐浴・懇談会	◆ご希望の方はご連絡ください。	【会 場】けんこうセンター		
4/26	火	4日目→歯の健康(健診・楽しいブラッシング)	◆ご主人の参加も大歓迎です。	【問い合わせ】☎2-8141		
			◆お子さん連れでも可能なのでご相談下さい。			
育児相談						
《対象者》乳幼児と保護者の方など ★予約はいりません。★計測だけでもどうぞ 《内 容》保健師・栄養士・歯科衛生士による相談です。お気軽にどうぞ♡						
4/7	木	受付 ⇨ AM9:30～10:30/PM2:00～3:00	けんこうセンター ☎2-8141			



『こあらっこ教室』についてお母さん方のご質問にお答えします



Q. 『どんな教室なの?』

A. 『おもに1歳6か月頃から就学前までのお子さん、お母さんを対象にした親子遊びの教室です。お子さんの健診や育児相談などで、例えばお子さんのことばについてやお母さんの育児についての悩みなどの相談(相談の内容は様々です☆)に来た方を保健師よりお誘いしています。ここでは、お母さんとお子さんが楽しく遊ぶことを目指して、体を使った遊びやご家庭でもできる遊びを楽しみながら、“大人も子どもも一緒に遊ぶ”を体験します。』

Q. 『うちの子も参加できるの?』

A. 『ご相談の上、お誘いしております。どうぞお気軽にご相談ください。』



こあらっこ教室は、子育てをしているお母さんの声をもとに、平成16年11月よりスタートした新しい事業です。

これからも、より楽しい子育てとなりますように、いろいろな場面で皆様と一緒に考えていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

担当: 桑原(保健師)

けんこうセンターから定期予防接種のお知らせ

・予防接種のお知らせは、住民基本台帳にある世帯主と対象となるお子様（二名連名）宛に送っています。ご不明な点等ございましたら、お問い合わせください。

・母子手帳をご確認いただき、接種を完了していない方で通知が来ない場合、お手数ですがご連絡下さい。

・昨年度までにすでに予防票を配布している場合には、改めてお知らせはしていません。

・昨年度より、予防票は各出張所には置かないことにしました。予防票は一括してけんこうセンターが管理しています。

【3月の予防票送付者】

接種種類	対象生年月日
麻しん・風しん	H.16.3.1～3.31生まれ
日本脳炎Ⅰ期	H.14.3.1～3.31生まれ
二種混合	H. 6.3.1～3.31生まれ
日本脳炎Ⅱ期	H. 8.3.1～3.31生まれ
日本脳炎Ⅲ期	H. 3.3.1～3.31生まれ

BCG予防接種についてのお知らせ

結核予防法が平成17年4月1日から改正となりました。

改正点

- (1) BCG予防接種対象年齢が生後6ヶ月未満になります。
 - (2) BCGの直接接種になります。
- ※BCG予防接種対象児には、郵送にてお知らせします。

問い合わせ

けんこう課けんこうセンター
☎(2) 8141 土屋

住民健診を受けましょう

平成17年度の住民健診を4月1日～翌年の3月31日まで昨年度同様「大島医療センター」にて実施いたします。

これを機会に健診を受けて健康の指針（早期発見・早期治療）とし、明るい毎日を送りましょう。

【対象者】町内に住所を有する者

【料金】無料

【実施する健診】基本健康診査・胃がん検診・大腸がん検診・超音波検診・子宮がん検診・肺がん検診・骨粗しょう症（女性のみ）乳がん検診（検計中）

受診方法

大島医療センターに健診日を確認し、予約☎(2) 2346をしてください。

医療センターからのお知らせ

4月より眼科診療が月4回になります！



- ・4月より眼科の担当医師が変わります。
- ・4月1回であった診療日が4回となります。
- ・4月からの診療予定日は左記のとおりとなります。

診療予定日

4月	5月	6月	7月
1日（金） 15日（金） 7日（木）	6日（金） 20日（金） 12日（木）	3日（金） 17日（金） 9日（木）	1日（金） 15日（金） 8日（木）

※予約等詳しい事につきましては、大島医療センター総合案内又は電話にて問い合わせてください。

問い合わせ

大島医療センター
☎(2) 2346（予約専用）

高齢者の皆様に耳寄りの情報です!!

けんこうセンターでは、足腰の筋力増進を目的に「転倒・骨折予防教室」を開催し、運動の習慣化及び転倒予防についての生活全般に関する相談、指導をしていきたいと思います。その為に、まず、簡単な体力測定と問診を下記の通り実施させて頂き、対象者を選定したいと思います。

体力測定と問診の実施について

対象者：大島町の住民で、65歳以上の高齢者の方で、医師より運動の制限をされていない方

予約：電話予約にて受け付けます。

予約受付期間：

平成17年4月8日金曜日まで

通知：日程等詳細については、郵送にて直接ご案内させていただきます。

場所：けんこうセンター（旧北部診療所）

※お問い合わせ、ご予約等については、けんこうセンター担当者までご連絡ください。

問い合わせ：けんこうセンター

☎(2) 8141

担当者：向山・土屋・金子

チャドクガを 駆除しまじよう

チャドクガは春と秋に椿の葉の裏に卵を産み付けます。見つけたら早めに駆除することが必要です。駆除方法は、焼却または薬剤散布が有効です。

町では、チャドクガ駆除のため、各家庭に殺虫剤を1袋、無料にて支給しています。希望する方は、町役場産業課または各出張所で発行する引換券を持参し、J A東京島しょ伊豆大島支店（元町、北の山、差木地）で受け取って下さい。

また、使用する前にラベルの注意書きをよく読み、事故のないようご注意ください。

タイワンリスの駆除について

町では、タイワンリスによる椿への被害を防止するため、「ネズミ捕

り」を次の条件に該当する方に、1名につき5個まで無償で貸出を行います。

ア 椿の実を「椿油」用に栽培、出荷している方。

イ 果樹を栽培し、果実の被害が著しい方。

ウ ア、イともに、ご自身で餌を準備し、「ネズミ捕り」を仕掛けることができ、自己の所有地内で焼却、埋却の処理ができる方。

*町役場産業課又は各出張所において捕獲申請書を提出いただき、許可後に許可書とともにねずみ捕りを貸出します。（申請のさいに印鑑が必要になりますので、ご持参下さい）

【連絡先】

町役場産業課農業係

☎ダイヤルイン（2） 1445

行政のうごき 2月10日～3月10日

【町長室】▼2月19日支部対抗少年柔剣道大会▼27日大島町文化祭芸能大会

▼3月5日都立大島高校卒業式▼6日都立大島南高校卒業式▼都知事杯争奪囲碁大会【生活環境課】▼2月16日元町小学校5年生ごみ説明会【水道課】

大島町子ども家庭支援センター

「わいわ・くらぶ」はじゅんやうじんです。

・子ども家庭のあらゆる相談に応じ
ています。

・専門の機関と連携して、必要に応じた支援を行っています。

・親子で楽しく遊べる「子育てひろば」があります。

・お母さん同士のおしゃべりや情報交換の場です。

・子育て情報の提供や関係機関で実施するサービスなど紹介しています。

・子育てに役立つ講座を開催しています。

・短時間（最長4時間）の子ども預かりをしています。

・行事やイベント、ひろば活動にボランティアが活躍しています。

・小学生の放課後のあそび場として開放しています。

利用案内

開所日 月曜日～金曜日の午前

▼2月23日東京都簡易水道協会理事会

【来庁者】

【町長室】▼2月10日J A東京島しょ

▼2月18日東京法務局大島出張所▼全漁連▼2月21日御神火大使横溝三郎氏

▼3月2日熱海市議会新旧議長表敬訪問【水道課】▼2月17日韓国海洋研究所キム博士一行

9時～午後5時（土・日・祝・年末年始は休み）

ボランティアを募集しています

*特技などお持ちの方・遊び相手・話し相手になって頂ける方募集しています。

*ご自分の都合に合わせて活動できます。



【問い合わせ】

☎/FAX（2） 2381

相談専用電話（2） 2398

E-mail shien-oh@luck.ocn.ne.jp

『海市場』からのお知らせ

営業日が変わります

『海市場』では開店以来、毎週水曜日を定休日として営業してまいりましたが、この度、平成17年度より定休日を廃止し、**年中無休**（年始年末を除く）で営業いたします。

これまで同様、皆様のご来店をお待ちしていますのでお気軽にご来店ください。

【実施日】 平成17年4月1日～

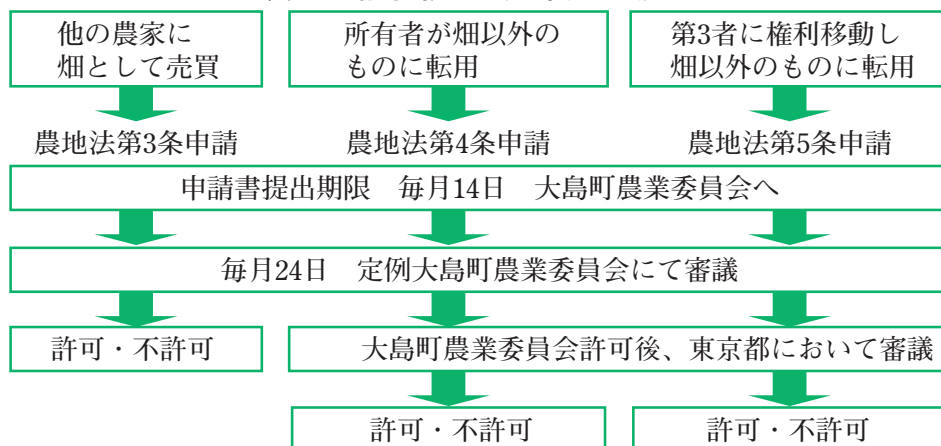
【開店時間】 午前9時～午後4時

大島町農業委員会委員名簿

氏 名	年齢	住 所	電話番号	氏 名	年齢	住 所	電話番号
△吉川権四郎	74	元町字丸塚549	(2) 1609	白井 辰男	83	岡田字新開228-1	(2) 8750
志村 貞昭	58	元町字馬の背248	(2) 1468	篠崎 哲郎	28	岡田字新開216	(2) 8427
有賀 博元	68	元町字地の岡116	(2) 2291	土屋 茂	60	野増字間伏	(4) 0250
五味 富榮	72	北の山120-3	(2) 2672	◎中村 富長	70	差木地1	(4) 0504
岡田 茂	52	北の山117	(2) 3916	榊 之量	65	差木地2	(4) 0438
篠原 英雄	73	元町字北野1	(2) 1486	△小坂 一雄	65	差木地4	(4) 0908
北原 省吾	75	元町字野地635-1	(2) 2179	山本 正晴	73	波浮港15	(4) 0008
○山本 弘平	82	元町字野地694	(2) 2206				

◎会長 ○会長代理 △部会長

農地の権利移動及び転用の流れ



農業委員は活力ある農業と農村社会をめざし、地域農業の持続的発展のため、農業・農村の振興に努めております。農業又は農地についてのご相談は地域の委員にお願いします。

農地法では、農地の権利移動及び転用について規制しております。この場合には、農業委員会及び東京都の許可が必要となります。

大島町農業委員会事務局
☎(2) 1445 (直通)

大島町農業委員会の活動について

第21回

大島町文化祭芸能大会



2月27日(日) 開発総合センターで、第21回大島町文化祭芸能大会が開催されました。一般芸能の部26組と郷土芸能の部9組が出演し、芸術性あふれる踊りやダンス、合唱、合奏、各地区の特色あふれる郷土芸能など、素晴らしい演技が披露され観客を魅了しました。中でも最高齢93歳の方が出演する『市川九女紀世会』の方々が舞台に登場すると「がんばれよ」とあちこちから声援が飛び、しっかりと踊り終えた後は、盛んな拍手が送られました。

まちのわだい

第21回 大島町文化祭 作品展

大島町文化祭作品展が3月11日から13日にかけて開発総合センターで開催されました。出展数は絵画の部、書の部、俳句の部、写真の部、陶芸の部、木工芸の部、手工芸の部の合わせて174作品。昨年より出品数は減りましたが、それぞれの部で力作が勢揃いし、日頃の修練が垣間見られる素晴らしい作品ばかりでした。



☆話題がいっぱいあるまちってみんなイキイキしてる

●ま・ち・の・わ・だ・い

今年も走ったよ!

カメラリア



マラソン

2月20日第34回カメラリアマラソンが開催されました。江戸川区と友好都市あきるの市から招待選手を迎え、今年の参加者は全部で483名。大島の小中学校、職場、マラソンチームの選手など数多く参加しました。選手の皆さんは、冷たい風に立ち向かい全力を出し切り最後まで頑張りました。大人と小学生とゴールまじかで競り合う場面もあり、盛んな声援が送られました。



第1位は、総合の部(10km) 34分49秒の横田浩二郎さんと(5km) 18分56秒の佐々木修平さん(一中)。ゴールした選手には、いつもの温かい明日葉汁がふるまわれました。

鳥っ子の力全開!

大島ジュニア
バレーボールクラブ

2月26日に行われた静岡県賀茂地区小学生バレーボール大会に出場した、大島ジュニアバレーボールクラブは予選リーグを1位で通過し、4ブロック全ての1位同士が対戦する決勝トーナメントで順当に決勝まで勝ち進み、今年県大会にも出場した強豪下田ジュニアバレーボールクラブと対戦し、惜しくもセットカウント1対2で準優勝となりました。

この大会では3連覇を目標に頑張ってきただけに悔やまれる結果でしたが、確実に実力をつけ更なる活躍がとて楽しみます。



ウズベキスタンってどんな国?

差木地小学校で
留学生と国際交流



2月28日、現在日本の大学に通う4人のウズベキスタン共和国の留学生(サフィーナ・コディリさん他)と差木地小学校の児童との国際交流会が行われました。

ウズベキスタン共和国は、中央アジアの真ん中に位置するシルクロードの国で、世界文化遺産指定都市が4つもある、古い歴史と文化を持つ美しい国ですが、日本ではあまりよく知られていません。

留学生は、とても上手な日本語で自己紹介し、日本とウズベキスタン

の文化や宗教の違いなど、写真を使って丁寧に説明してくれました。靴を脱いで家に入ることや床に座ること、あんこさんの新模様が民族衣装に似ていることなど、興味深いお話もあり皆真剣に聞き入っていました。この日は教室で子どもたちが羽子板やコマなどの日本の遊びを紹介したり、給食を一緒に食べたり、校庭で遊んだり、たつぷりと交流を深めました。子どもたちにとって、世界には色々な国があるということを実感できたことは、とても素晴らしい経験になったようです。

この日のために、在日本ウズベキスタン共和国大使から『この交流を機会に、二国の間に友情の架け橋が築かれることを期待します。是非将来、日本の親善大使として訪れてほしい』と、メッセージが届きました。

第1回 大島町文化財展

『弥生時代～古墳時代の伊豆大島』

2月11日～13日まで開発総合センターで、大島町文化財展『弥生時代～古墳時代の伊豆大島』が開催されました。会場では、伊豆大島で発掘された土器や発掘作業風景の写真、調査資料などが展示され、来場された皆さんが熱心に見学していました。

水田稲作や金属を使い始めたといわれる弥生時代の大島の主な遺跡は、下高洞遺跡D地区（元町字下高洞）、ケイカイ遺跡（岡田）、カン沢遺跡（泉津）、など現在10箇所。また、前方後円墳などの墳墓の構造を特色とし、著しい階層差や地域格差、国家的な諸制度の形成が始まったとされる古墳時代の大島の主な遺跡は、大久保遺跡（岡田）、七つ池遺跡（元町字赤禰）、など現在

51ヶ所発見されています。

まだまだ大島では多くの遺跡が発見されずに、火山岩や火山灰の下に埋まっている可能性があるそうです。



▲泉津・カン沢遺跡でみつかった壺型土器。右の壺は遺体を仮埋葬し、白骨化した骨だけを洗骨して納骨する壺棺として用いられたと考えられています。

第4回

レインボーカップ JHSバレーボール大会

2月12日と13日セミナーハウス体育館において開催された上記大会では、大島の中学校3校と静岡南伊豆東中、富士宮二中と葛飾区桜道中、江戸川区立第五中が参加し、熱戦を繰り広げました。決勝戦では二中と小岩第五中と対戦し接戦しましたが、試合経験豊富な小岩シニアがみごと優勝しました。



初めて参加した葛飾区桜道中

椿まつりの期間中に

嬉しいお便り届きました！

先日、椿まつりに訪れた観光客の方から、島の良さをあらためて感じさせられる、すてきな短歌が届きましたのでご紹介します。

御神火の 山にとどけと
乱れ打ち
若き心で 聞きはれて

夜ふけまで
六十路すぎたる 椿花
咲かず話しに
笑いころげて

横浜市港区 箕輪 光江 様

この島を 五年ぶりに
三原の山も 訪ねれば
友も変わらじ

元町和泉浜近くの海岸で セミクジラ座礁！

2月21日早朝、散歩中の住民の方が、元町和泉浜近くの海岸で、座礁しているクジラを発見しました。

当日は、強い西風が吹き波も荒く近づけなかったため、連絡を受けた関係機関の職員もただ見守ることしかできませんでした。打ち寄せる波にもまれ岩にぶつかり、たちまち血が流れ出しました。波に打たれて尾ビレがバタついていてるように見えたので、誰もが生きているのではないかと感じましたが、時間が経つにつれその動きも止まり、白い油があたりに浮き始めたため死んでいるのだとわかりました。

このクジラは体長約10m、重さ推定20tの、現在絶滅が危惧されているセミクジラと判明。セミクジラは全体に黒色で、頭が大きく体の4分の1が頭で、



大島では、2002年3月に、体長5m近いオオギハクジラも見つかっています。

アーチ状に湾曲した顎や、頭部や下顎にこぶ状の隆起あるのが特徴です。また、他のクジラと比べ油が多いため、死んでもなかなか沈みません。

2月24日午前、大島漁業協同組合と、東京都水産試験場大島分場の調査船『みやこ』また、地元ダイバー2名の協力により、クジラにロープをかけ黒潮海流のごく近い海域まで曳航して、海洋投入処置が行われました。

お誕生おめでとう



2/6/3/5までに
届け出のあった人(敬称略)

赤ちゃん

父・母

月/日 住所

川島 信元くん

新・恵子

1/29(元町)

柏木 輝央くん

賢・真由美

2/3(元町)

倉田 暖大くん

雅央・知美

2/3(北の山)

木村 すずちゃん

努・さくら

2/9(野増)

千葉 日和ちゃん

文幸・春美

2/18(元町)

本宮 瑞穂ちゃん

忍・千雪

2/19(差木地)

増山 さくらちゃん

盛正・真由美

2/21(北の山)

小倉 萌絵ちゃん

政志・美穂子

2/23(泉津)

緑と花づくり教室

内容 コケ玉づくりとさし木

日時 4月16日(土) 午後1時30分

場所 椿公園(元町)

費用 教材費500円

主催 伊豆大島花の会

町民合唱団はまゆう

練習日 4月13日(水)・4月20日(水)

時間 午後7時30分~午後9時

場所 第一中学校 音楽室

曲名 雨情幻想

連絡先 ☎(2) 3593 (寺田洋子)

どなたでもご参加下さい。

大島公園だより No.79 オジロワシとハワイガン

記念すべき第50回「椿まつり」では、関係皆様にご協力いただき、無事、ファイナルを迎えることができました。お礼申し上げます。雨のオープニング、2月の冷え込みと天候に恵まれたとはいえませんでした。椿園並びに椿プラザも賑わいを見せ、沢山のお客様を迎えることができました。椿まつり」は終わってしまいましたが、展示温室先の洋種ツバキと真っ白な大島桜はお楽しみいただけます。うらかな春の日に、是非、

文化講演会

赤穂義士遺児

『間瀬定八と伊豆大島』

講師

中央義士会理事長 中島 康夫

日時 4月23日午後2時

場所 大島町開発総合センター

大会議室

主催 大島間瀬定八顕彰会

赤穂義士の遺児間瀬定八は、この伊豆大島で病没して今年で300年遠忌になります。墓所にて法要を行います講演会を開催いたします。皆様是非おでかけ下さい。

連絡先 平塚 ☎(4) 0866

第83回

みんなで楽しく歩こう大島

大島一周(桜)ウォーク

日時 4月17日(日) 小雨開催

集合場所 大島公園 駐車場

順路 第2回 大島公園からトウシキキャンプ場まで
およそ14km位 いっしょに歩きませんか。

時間 9:15~15:00頃まで

持参 雨具・防寒具・昼食・飲み物・手袋等

条件 すべて自己責任、交通規則遵守

《OWC伊豆大島ウォーキングクラブ》

入会者歓迎、問い合わせ、相談、要望等は下記へご連絡ください。

丸尾 時彦 ☎4-0498 田村 孝治 ☎4-1234

諸星 光善 ☎2-1890 高橋 敏生 ☎4-1271

佐藤 節子 ☎4-1651 河野 和代 ☎4-0481

(この先の予定) 第3回

5月15(日) トウシキキャンプ場より元町港まで

※今月の島しょ会館宿泊状況はお休みします。

お出掛けください。さて、動物園では新しい動物舎が建設中です。新居の住人は、オジロワシとハワイガンです。オジロワシは全長が70~95cm、体重は3kg~6.5kg、羽を広げると2.0~2.2mほどの海ワシの1種です。これまで、裏門手前でひっそりと過ごしていたので、ご存知ない方も多いのではないのでしょうか。ハ、ワイガンは、ハワイ諸島の標高の高い山地に生息する雁(ガン)の仲間、体長55~75cm、体重2kg前後。ハワイ州の州鳥で、ハワイ名は、ネネ(Nene)で鳴き声に由来するといわれます。野生の個体は絶滅し、飼育個体から増殖が進められている。絶滅が危惧されるカモ類です。現在は、新居のすぐ前のケージでチョコチョコ



オジロワシ



ハワイガン

と愛嬌をふりまっています。ところが、新居は出来上がってもすぐに入居はできません。オジロワシが繁殖期を迎えるため、この時期はデリケートになるため、繁殖期の終わる夏頃の入居となります。きつと、気に入ってくれることと思いますが、上手に引越して下さるのかそれだけが気掛かりです。

海のふもと村(大島公園)自然教室

【テーマ】アウトドア体験
(キャンプ&砂漠ハイク)

【内容】

キャンプ生活体験と裏砂漠ハイキング

【日程】5月21日(土)～5月22日(日)
(1泊2日)

【集合場所及び時間】当日の入港地に
6時集合、セントラルロッジバス出迎え
(直接ロッジに6時30分集合でも可
【要予約】)

【定員】30名

【対象】小学生以上(保護者同伴)

【費用】8千円(1泊4食付き)

【申込期間】4月1日(金)～4月17日(日)まで

【申込・問い合わせ】海のふるさと村セントラルロッジ

☎(4) 1137

カメラアビレッジ体験教室

【日時】4月21日(木) 4月28日(木)

13:30～16:00

【場所】カメラアビレッジ

【募集人員】各8人

【参加費】1,000円

【連絡先】カメラアビレッジ

携帯 090(7846) 8273

6人制バレーボール大会

参加チーム募集

大島バレーボール協会では、第5回
レインボーカップ・6人制バレーボ
ル大会の参加チームを募集します。バ
レーボールを愛好する一般チーム(中
高校生を除く)の参加を歓迎します。

【開催日】6月12日(日)《男子の部》

6月19日(日)《女子の部》

【大会参加費】3,000円

【申込締切】4月30日(土)

【代表者会議】

4月30日(土) 午後7時

開発総合センター(名簿提出)

【申込・問い合わせ】

大島バレーボール協会

☎(4) 0704 代表岡田

手話は「心と心を結ぶ愛の手」

伊豆大島手話サークル

あなたも参加しませんか。

伊豆大島手話サークルでは、週1回の
ペースで勉強会を開いています。

「手話は初めて」という方も大歓迎です。

【開催日時】毎週月曜日

午後7時30分～9時まで

【場所】椿公園内体験棟

【会費】月200円

【問い合わせ】

白井嘉則 ☎(2) 3259

平成17年度大島交通少年団

団員募集のお知らせ

交通少年団では、新団員のお友だち
を今年も募集します。(小学校3年生
以上対象)入団申し込み用紙は、駐在
や学校に配布します。

少年団の活動について「広報活動等」

交通少年団は音楽演奏やバトンなど
を行いながらの広報活動が中心です。

○1月～交通安全祈願・椿まつりパ
レード参加○7・8月～交通少年団体験
活動○9月～全国秋の交通安全運動パ
レード参加

大島波乗り会

サーフィン大会

2月6日(日) 大島波乗り会主催の
サーフィン大会が行われました

オープンクラス	
優勝	平 真吾
2位	小湊洋行
3位	近藤光正
4位	大西史也
ビギナークラス	
優勝	茂木 学
2位	岸 雄幸
3位	川口暁生
4位	大澤昇平

大島でサーフィン、ボデーボードを趣

味とする人の会『大島波乗り会』では、
このような大会の他にも、海浜清掃、救
助救命講習会やサーフィンスクール等も
行っていますので、興味のある方は、
海などで気軽に声をかけてください。

【連絡先】大島波乗り会会長吉岡一弥

☎04992(2) 9009



航空便発着時刻表

4月1日～4月30日

東京 出発  大島 到着			
便名	機種	出発時刻	到着時刻
841	735	08:25	09:00
843	DH8	14:55	15:30

※843・844便4月16日～20日・5月28日～31日機種735

特割設定期間	
便名	4/1～30
841・843	7,700
842・844	7,700

大島 出発  東京 到着			
便名	機種	出発時刻	到着時刻
842	735	09:35	10:05
844	DH8	16:00	16:30

※この他に航空保険特別料金300円及び羽田空港施設使用料大人100円小人50円が必要です。

●貨物・運行等の問い合わせ ☎(2) 2337



おくやみ 申しあげます

2/6～3/5までに届け出があった人

富長喜代子さま	(83・ホーム)	2/5
立木みつ江さま	(90・ホーム)	2/13
清水 いろさま	(68・元町)	2/13
進士イネ子さま	(85・間伏)	2/14
川島 政男さま	(68・岡田)	2/16
武田 五郎さま	(76・岡田)	2/17
西川 松徳さま	(52・岡田)	2/27
山田みどりさま	(77・差木地)	3/1
金森 め美さま	(95・差木地)	3/4
阿部 勝美さま	(86・元町)	3/4

《クリーン愛ランド》ごみは正しく分別して出しましょう。

*このカレンダーは3月20日現在のものです。その後の日程変更等についてはご了承ください。

日 Sunday	月 Monday	火 Tuesday	水 Wednesday	木 Thursday	金 Friday	土 Saturday
大島町の世帯と人口 (17・3・1) 元町 1,487世帯 2,857人 北の山 760 // 1,443 // 岡田 456 // 964 // 泉津 247 // 474 // 野増 331 // 625 // 差木地 1,163 // 2,110 // 波浮港 335 // 647 // 計 4,779世帯 9,120人 昨年 4,809世帯 9,229人			平成17年 春の交通安全運動 4月6日～4月15日の10日間 ごみ収集について 4月からゴミの収集日と出し方が 変わりますのでご注意ください。		1 元3.4・岡・泉 差	2 波浮保育園入園式 元1.2・北・野 ク・間 岡・泉・野
3 空き缶(ジュース・ビール等 飲み物用の缶のみ) 発泡スチロール・ペットボトル (各地区回収箱)	4 北の山保育園 入園式 元3.4・岡・泉 波	5 3・4カ月児・産婦健診 (けんこうセンター) 岡田・元町・差木地 保育園入園式 元1.2・北・野・差 びん・ガラス 瀬戸物(陶磁器) (各地区回収箱)	6 6・9カ月児健診 (医療センター) 健康相談〈予約制〉 (けんこうセンター) 中学校入学式 ク・間	7 小学校入学式 育児相談 (けんこうセンター) 波	8 元3.4・岡・泉 差	9 元1.2・北・野 ク・間 差・ク・間・波
10 サンセットパーム ライン駅伝 空き缶(ジュース・ビール等 飲み物用の缶のみ) 発泡スチロール・ペットボトル (各地区回収箱)	11 元3.4・岡・泉 波	12 元1.2・北・野・差 プラスチック製品 (主に硬い素材のもの) (各地区回収箱)	13 法律相談 ク・間	14 健康相談〈予約制〉 (けんこうセンター) 御神火温泉休館日 波	15 母親学級第1日目 (けんこうセンター) 御神火温泉休館日 元3.4・岡・泉 差	16 大島町体育祭野球・ バレーボール大会 (中学生の部) 元1.2・北・野 ク・間
17 空き缶(ジュース・ビール等 飲み物用の缶のみ) 発泡スチロール・ペットボトル (各地区回収箱)	18 元3.4・岡・泉 波	19 母親学級第2日目 (けんこうセンター) 元1.2・北・野・差 元1.2.3.4・北 びん・ガラス 瀬戸物(陶磁器) (各地区回収箱)	20 6・9カ月児健診 (医療センター) 健康相談〈予約制〉 (けんこうセンター) ク・間	21 母親学級第3日目 (けんこうセンター) 健康相談〈予約制〉 (けんこうセンター) 波	22 元3.4・岡・泉 差	23 町制施行50周年記念 事業 元気で楽しい フェスティバル (仲の原園地) 元1.2・北・野 ク・間
24 空き缶(ジュース・ビール等 飲み物用の缶のみ) 発泡スチロール・ペットボトル (各地区回収箱)	25 大島町農業委員会 元3.4・岡・泉 波	26 母親学級第4日目 (けんこうセンター) 元1.2・北・野・差 プラスチック製品 (主に硬い素材のもの) (各地区回収箱)	27 行政相談 ク・間	28 波	29 みどりの日 ゴミ収集 しません	30 元1.2.3.4・北 岡・泉・野・差 ク・間
1 (5月) 空き缶(ジュース・ビール等 飲み物用の缶のみ) 発泡スチロール・ペットボトル (各地区回収箱)	2 水道料納付期限 元3.4・岡・泉 波	3 憲法 記念日 ゴミ収集 しません	4 国民の 休日 ゴミ収集 しません	5 こどもの 日 ゴミ収集 しません	6 燃えるゴミ 全地区収集	7 元1.2・北・野 ク・間 岡・泉・野

〔カレンダーの中の略称〕
●開発センター…開発総合センター
●クダッチ福祉館…クダッチ老人福祉館
●医療センター…大島医療センター
●岡田センター…岡田コミュニティセンター
●子どもセンター…子ども家庭支援センター
●ほっとセンター…ほっとセンター波浮
●波浮福祉館…波浮港老人福祉館

予防接種日(全予約制) 〈医療センター〉	大島南高校 図書館開放日 (土のみ2時～4時)	ごみ収集 元 普通ごみ 金 金属類	元・元町、北・元町字仲野馬の背以北及び北の山 岡・岡田、泉・泉津、野・野増、間・間伏、 差・差木地、ク・クダッチ、波・波浮港、沖の根
-------------------------	-------------------------------	--------------------------------	--

注：差木地沖の根地区の方は、波浮港地区の収集日に収集しています。